



本町ほのぼのだより 第5号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成24年2月25日 第5号

第5回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

新しい音楽の扉を開けよう！

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第5回目となる今回は、「新しい音楽の扉を開けよう！」と題して、「音楽」をテーマにした展示をお届けします。

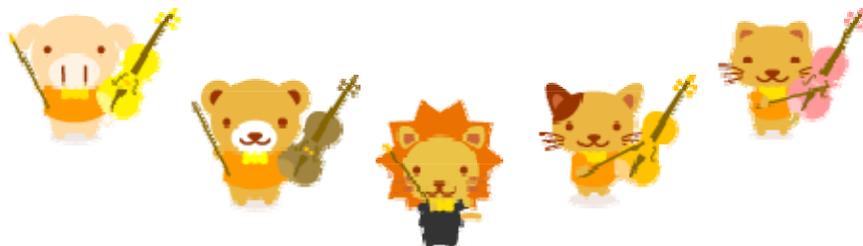
皆さま音楽は好きですか？好きなジャンルや思い出のあるアーティスト、趣味でバンドを組んで、楽器演奏をしている方など、音楽は我々にとって身近にある娯楽であり芸術だと思います。

今回は音楽の歴史と、ジャズ・ロック・クラシックなど音楽の種類を簡単にご紹介します。また、本町図書館に所蔵しているCDのレビューや、音楽に関する入門書、ディスクガイド本をご案内します。予約や取り寄せもできますので是非ご利用ください。

展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成24年2月25日(土) ～4月26日(木)

※展示資料は貸出もできます。





まずは音楽の歴史を簡単にご説明します。

音楽は楽器や声などの音を、決められた法則に基づいて構成して表現する芸術で、楽器を使う器楽と声を使う声楽とがある。時代、地域、民族、様式などによって、多くの種類に分類されている。

音楽の歴史は古く、原始時代の人間によって描かれた洞窟画にはすでに、楽器を演奏したり、踊りを踊ったりしている場面が描かれており、世界各地で生活や宗教や社会などと結びついて生まれ発展した。

日本では古代以前から即興的な歌や踊りが行われ、笛や鼓や箏^{つづみ}などを使っていたと考えられている。

音楽を表わす言葉も、国や地域によって意味に多少の差があり、古代エジプトでは喜びを意味して「ヒー」と呼ばれ、古代インドでは器楽と声楽と舞踏を合わせて「サムギータ」と呼ばれた。古代ギリシャでは音と詩と舞踊を支配する女神達ムーサイの芸術として「ムシケー」と呼ばれ、英語の「ミュージック」の語源となった。



ここからは音楽の種類ごとにご紹介します。

始めはジャズです。



1910年代にアメリカ合衆国、ニューオーリンズで生まれた。

ブルースやラグタイム、黒人霊歌、労働歌などをベースに、もともとはフランス領だったという土地柄ゆえのヨーロッパ的なメロディーと、労働力として連れてこられたアフリカ系民族の内包するリズム感が合わさって、ジャズが誕生した（ディキシーランド・ジャズ）。その後、ダンス・ミュージックという形を取りつつ発展する。

1920年代にはトランペット奏者でありヴォーカリストでもあるルイ・アームストロングが登場し、30年代にはデューク・エリントンやカウント・ベイシーらのビッグバンドによるスイング・ジャズの時代を迎える。

やがて少人数のバンド（コンボ）による即興演奏を中心としたジャムセッションが重視され、チャーリー・パーカーを中心としたビバップが誕生する。それは更にモダンジャズへと発展し、マイルス・デイヴィス、ジョン・コルトレーン等の活躍により充実期を迎える。

現代においてもジャズはヒップホップなど新しい音楽と結びつきながら発展し続けている。



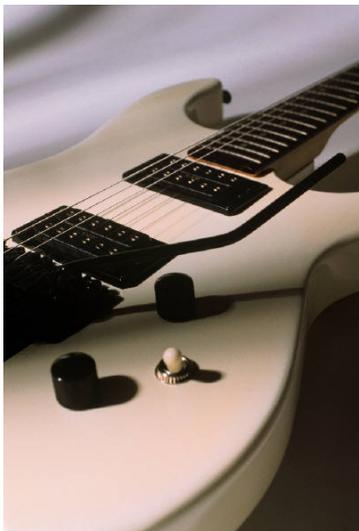
次はロックです。好きな方も多いのでは。

1960年代から1970年代にかけて、イギリスやアメリカ合衆国で次々に登場したポピュラーミュージック。

エレキギターを中心に、ベース、ドラムス、キーボードなどの編成で演奏される。

前身であるロックンロールは1950年代半ばにアメリカ合衆国で生まれ、若者の間で熱烈な支持を得た。リズム・アンド・ブルースとカントリー・ミュージックなどが融合し、叫ぶような歌い方、エレキギターを使ったサウンドが特徴で、エルビス・プレスリーなどの大スターが誕生した。

1960年に入ると、イギリスでビートルズやローリングストーンズ、アメリカではビーチボーイズやボブ・ディランなどが登場、若者達から熱狂的に迎えられ、ロックは社会現象にもなった。その後、様々なジャンルの音楽や文化との融合が行われ、多様化・細分化が進み、ロックは現在ではポピュラーミュージックの定番となっている。



クラシック。



日本においては、伝統的・芸術的な西洋音楽（ロマネスク～ゴシック～ルネサンス～バロック～古典派～ロマン派等）のことをまとめてクラシックと呼んでいるが、音楽史的には「古典派音楽」（バッハの死からベートーベンの死までの間）を指す。

これは18世紀半ばから19世紀始めにかけてウィーンを中心に盛んになったもので、明快な和声によるメロディーの美しさと、曲の形式が重視され、主題が様々な変化するソナタ形式が完成した。

作品としてはオペラなどの声楽作品よりも器楽曲が多く作られ、この頃発明された楽器であるピアノを用いた表現も効果的に使われている。

主な作曲家はベートーベン、ハイドン、モーツァルト、シューベルト等。



雅楽。

奈良時代に成立し、宮中や寺社などにおいて演奏されてきた日本独自の音楽や舞。

日本古来の音楽や舞とアジア大陸諸国からもたらされたものが融合し日本化した芸術で、10世紀頃に大まかな形態が確立。宮廷の行事や儀式で重要な役割を果たしつつ、今日まで傳承されている。

使われる楽器は「篳篥・龍笛・笙・高麗笛」（管楽器）、「琵琶・箏」（弦楽器）、「太鼓・鞆鼓・鉦鼓・三鼓」（打楽器）。宮内庁楽部による雅楽は重要無形文化財に指定されている。

民謡。



民衆の間で古くから歌われている生活の中から生まれた歌。作者がはっきり分らないことが多く、楽譜ではなく、口伝いに歌い継がれてきた。労働・娯楽・信仰などが基盤になっているものが多い。世界各地にそれぞれの地域に根付いた民謡が存在する。日本では「五木の子守唄」「ソーラン節」「八木節」等が有名。



実は演歌って…！

こぶしを利かせた歌い方が特徴の日本的な流行歌。

もともとは明治時代の自由民権運動を推進するための政治的な歌を演歌と呼んでいた。（演説に対しての演歌）やがて恋愛を歌う内容に変化してゆき、艶歌（えんか）とも呼ばれた。

昭和に入り、美空ひばりや島倉千代子などの活躍により大衆に支持され、カラオケの普及も手伝い、現代に受け継がれている。

参考資料

「総合百科事典 ポプラディア」ポプラ社 2011年 031頁

「ジュニア音楽辞典」音楽之友社 1982年 760頁

「わかりやすいクラシック音楽の聴き方」

多田鏡子著 実業之日本社 1998年 760頁

【はみだしコラム・音楽を巡る言葉①】

「それなら、ポップ・ディランだ」しばらく考えた後で、河崎が声を弾ませた。

「は？」

『『風に吹かれて』は三分くらいだ。あれを十回歌って、逃げる』

ポップ・ディランを歌いながら本屋を襲う？

『アヒルと鴨のコインロッカー』 伊坂幸太郎著

東京創元社 2006年 913.6頁より



スタッフおススメCDレビュー

本町図書館に所蔵しているCDから、スタッフが各ジャンル1枚、おすすめCDを選びました。

『インナーヴィジョンズ』 演奏:スティーヴィー・ワンダー ポリドール 1973年 請求記号:P01-1099

若干12歳でモータウンよりプロデビューをしたスティーヴィー・ワンダーが、最盛期の70年代に発表した『トーキング・ブック』(72年)、『ファースト・フィナーレ』(74年)と並ぶ三部作のうちの1枚で、作詞作曲はもとより多重録音で殆どの楽器を自らこなし、ファンクやラテン、ジャズなど様々なジャンルの音楽性を内包したハイブリッド・ミュージックである。

ジャジーな「トゥー・ハイ」や美しいバラード「恋」、マイケル・マクドナルドやレッド・ホット・チリペッパーズなどがカヴァーしたファンキーな「ハイアー・グラウンド」など名曲目白押しのアルバム。その中でも、忘れもしない2003年の来日公演で1曲目に演奏されたバラード「ゴールデン・レディ」が大好きな曲だ。泣ける。

関連CD:『トーキング・ブック』 演奏:スティーヴィー・ワンダー ポリドール 1972年 請求記号:P01-1161 本町図書館所蔵

関連CD:『キー・オブ・ライフ』 演奏:スティーヴィー・ワンダー ポリドール 1976年 請求記号:P01-0165 中央図書館他所蔵

ソウル



『世界のうた ころろのうた』 演奏:宗次郎 ポリドール 1990年 請求記号:P05-0228

東日本大震災の被災地でも演奏されたオカリナの音にはリラックスした時に感じる脳波“アルファ波”を起こす働きがあるそうだ。宗次郎の奏でる美しく柔らかな音色は心地よく、優しい響きに包まれて心安らぐ。心と体を休めたいときには是非どうぞ。

関連CD:『日本のうた ころろのうた』 演奏:宗次郎 ポリドール 1990年 請求記号:P05-0345 野方図書館他所蔵

イージー
リスニング



『海のYeah!!』 演奏:サザンオールスターズ ビクター 1998年 請求記号:P08-1245

ジャパンプップスの王道と言っても過言ではない音楽バンド、サザンオールスターズ。1978年、「勝手にシンドバッド」でデビューした当時はコミックバンドと評されたが、3枚目のシングル「いとしのエリー」で本格的音楽バンドと認識される。

このデビュー20周年記念ベストアルバムの中には、誰もが一度は聴いたことのある曲が沢山詰まっている。どの世代からも愛されるサザン。ぜひ桑田ボイスを堪能してください。

関連CD:『バラッド 77~82年』 演奏:サザンオールスターズ ビクター 1985年 請求記号:P08-1139 本町図書館他所蔵

関連CD:『稲村ジェーン』 演奏:サザンオールスターズ ビクター 1990年 請求記号:P08-0259 本町図書館他所蔵

日本の
ポピュラー



『レクイエム』 作曲:フォーレ 日本フォノグラム 1985年 請求記号:C08-0159

モーツァルト・ヴェルディに並ぶ三大レクイエムのひとつ。穏やかに流れる調べ、重厚な音楽にうっとりとしてしまう。特に最後の曲である「イン・パラディスム」。訳して「楽園へ」。この題名通りこの曲を聴きながら死ねたなら、そのまま天国へ行けそうなほどの心地良さだ。

クラシック



ジャズ

物事には様々な側面があり、見る者の立ち位置によって真実は変化する。メロディー。歌詞。リズム。テクニック。前衛性。パッション。テンション。グルーブ。等々。人によって音楽に求めるものは色々だろう。「テクニックは贅肉」、これは沖縄を基盤に活動する某ミュージシャンの言葉である。多くの示唆と真理を含んだ(個人的には)大いに頷きたい言葉だ。

さて、この『ワイルド・マン・ブルース』なんとあの、ウディ・アレン(映画監督・俳優)をリーダーとしたアルバムである。彼が担当しているのはクラリネット。ウディ・アレンはNYにある「カフェ・カーライル」にて毎週月曜日にクラリネットを吹くという習慣を20年以上も続けているそうである。アカデミー賞の授賞式をすっぽかしてクラリネットを吹いていたことは、ひとつの伝説となっている。

このアルバムで演奏しているのはディキシーランド・ジャズ。ウディ・アレン曰く、ディキシーランド・ジャズは「ハチミツ風呂のような不思議な音楽」とのこと。なるほど、とろりとしている。更に、おおらかで、たおやかで、芳醇な時代が溶けている。ジャズが洗練される以前のスタイルの上で、クラリネットが洒脱に遊ぶ。記録された音像から感じるのは、飄々としたユーモアとエスプリ。まさにウディ・アレンの存在そのもの。際立った個性はカテゴリーやメソッドを軽々と越えて宇宙となる。テクニックを超えて心を揺さぶる。聞き手は唯一の存在としてただ宇宙に浮かぶ。「テクニックは贅肉」の真の意味が立ち上がってくる。



『あしたへ贈る歌ファイナル ~ありがとう25年~』

歌:由紀さおり 安田祥子 EMI 2011年 請求記号:P06-0112

今、世界で活躍する彼女達は音楽に国境はないと教えてくれる。このCDを家族で聴いたら喧嘩もなくなるだろう。このCDは彼女達自身のお母様に捧げる歌となっていて、その思いがじんじん伝わってくるのだ。そして、『あしたへ贈る歌 ころの音楽教科書』では編集に携わっている。後世に残したい童謡の解説やその楽譜と作曲家、作詞家の紹介まで盛りだくさんでCD付だ。

彼女たちの童謡に触れたら今度は会田道人さんの本をおススメする。小さい頃からなんとなく口ずさんでいた童謡も実はこんな悲しく怖く奇妙で、時に艶っぽかったのかと驚かされる。会田さんの本にはそうだったのか、がいっぱいある。すぐに読める『童謡の風景』(全3巻)は村上保さんの切り絵入りでおススメ。

関連本:『あしたへ贈る歌①②』 編集:由紀さおり 安田祥子 小学館 2007・2008年 767.7ア 本町図書館所蔵

関連本:『童謡の風景①②③』 文:合田道人 中日新聞社 2008~2010年 767.7ゴ 本町図書館他所蔵

童謡

【はみだしコラム・音楽を巡る言葉②】

カーネギー・ホールで練習している時には、彼(バーンスタイン)の練習には、どんな人でも入って聞くことができる。あるいは彼のレコード録音もそうだ。極端に言えば、表通りのドラッグ・ストアでソーセージを焼いているオバさんたちまでが、仕事の休みに入ってきてそれを聞き、彼が休んでいればそこへやって来て、ごころうさんとか、あなたのいまやっている音楽はすばらしいから、これが出たら自分はぜひ買いたいと思うなどと、励ましの言葉を彼にあびせているほほえましい風景にもよく出っくわす。

『ボクの音楽武者修行』 小澤征爾著 新潮社 1980年 760.4オ より



展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
ご当地ソング、風景百年史	溝尾 良隆／著	原書房	2011	291ミ
人生が深まるクラシック音楽入門	伊東 乾／著	幻冬舎	2011	760.4イ
エピソードでつづる初めてのクラシック音楽	森本 真由美／著	ダイヤモンド社	2007	760.8モ
知識ゼロからのオーケストラ入門	西本 智実／監修	幻冬舎	2011	764.3チ
J u i c y R E M I X 1980-2011	印南 敦史／著	リットーミュージック	2011	764.7イ
大人のロック！名盤ガイド		日経BP社	2011	764.7オ
J A Z Z 喫茶マスターの絶対定盤200	鎌田 竜也／著	静山社	2010	764.7カ
女子J A Z Z スタイルブック	島田 奈央子／著	中央公論新社	2011	764.7シ
プログレッシヴ・ロックの名盤100	立川 芳雄／著	リットーミュージック	2010	764.7タ
「タワレコ女子ジャズ部」の お料理レシピみたいな音楽案内	タワレコ女子 ジャズ部／著	駒草出版	2011	764.7タ
ライフ キース・リチャーズ自伝	キース・リチャーズ／著	楓書店	2011	764.7リ
あしたへ贈る歌		小学館	2007	767.7ア
あしたへ贈る歌 2		小学館	2008	767.7ア
死ぬまでに聴け！バラード200	かまち 潤／著	青弓社	2010	767.8カ
文化系のためのヒップホップ入門	長谷川 町蔵／著	アルテスパブリッシング	2011	767.8ハ
雅楽入門	増本 伎共子／著	音楽之友社	2010	768.2マ

ディスクガイドブックを中心に展示してあります。
貸出中の本も予約できますのでご利用ください。
あなたの座右の一枚が見つかりますように！

【はみだしコラム・音楽を巡る言葉③】

音と言葉、すなわち音楽と文学は、それぞれ独立した二つの世界であり、異なる源泉に発する二つの流れである。

しかも両者は、他の芸術間の相互関係とはちがって愛の共同体を成り立たしめ、一つの大河へと合流することができる。

『音と言葉』 フルトヴェングラー著

白水社 1996年 760.4フ より



音楽について調べてみよう！

★中野区立図書館の所蔵本から調べる★

タイトル	著者・編者	出版社	出版年	分類記号
日本の作曲家	細川 周平／監修	日外アソシエーツ	2008	R760.3ニ
クラシック作曲家事典	渡辺 和彦／監修	学研	2007	R760.3ク
音楽の賞事典		日外アソシエーツ	2010	R760.3オ
ポピュラー音楽関係図書目録	三井 徹／編	日外アソシエーツ	2009	R767.8ポ
実用音楽人名事典 クラシック／洋楽編		ドレミ楽譜出版社	2009	R760.3ジ

*すべて中央図書館所蔵です。参考室の資料ですのでお貸出できません。館内をご利用下さい。

★中野区立図書館のCDの探し方のコツ★

中野区の図書館ではCDは大きく三つの分類に分かれています。

C (クラシック) P (ポピュラー) S (その他)

その中でさらに細かく分かれています。



C01	交響曲	P01	外国のポピュラー (ソリスト)	S01	演芸
C02	管弦楽曲	P02	外国のポピュラー (グループ)	S02	文芸
C03	協奏曲	P03	ジャズ	S03	演劇
C04	室内楽曲	P04	外国の民俗音楽	S04	語学
C05	独奏曲	P05	イージーリスニング	S05	記録
C06	歌劇・楽曲	P06	童謡・民謡	S06	効果音
C07	声楽曲	P07	日本のポピュラー (ソリスト)	S07	邦楽
C08	宗教曲	P08	日本のポピュラー (グループ)	S08	行政
C09	その他	P09	その他	S09	その他

例えばクラシックのレクイエムは宗教曲 (C08) に分類されます。外国のポピュラー (P01・P02) は、ロック、ソウル、ラップなどを含んでいます。演歌は日本のポピュラー (P07・P08)、演芸 (S01) は落語、漫談などとなります。

興味のあるジャンルはまとまっているので、のぞいてみてくださいね！

【はみだしコラム・音楽を巡る言葉④】

言うまでもないことだけど、無傷で人生をくぐり抜けることなんてできない。

でもそのたびにそこには何か特別な音楽があった。

というか、そのたびにその場所で、僕は何か特别的な音楽を必要としていたということになるのだろう。

ある時にはそれはマイルス・デイヴィスのアルバムだったし、ある時にはブラームスのピアノ協奏曲だった。

またある時それは小泉今日子のカセットテープだった。

音楽はその時たまたまそこにあった。僕はそれを無心に取り上げ、目に見えない衣として身にまとった。

『おおきなかぶ、むずかしいアボカド』 村上春樹著 マガジンハウス 2011年 914.6ムラ より



本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「新しい音楽の扉を開けよう！」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。



☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00~11:30
第4水曜日 15:30~16:00
児童室にて開催中！
第4土曜日は乳幼児向けの
「おひざでだっこのおはなし会」



☆個性づくり展示☆

第一回・岡本太郎
第二回・落語 過去の個性づくりの本も
第三回・映画 展示してあります。
第四回・伝統工芸 是非ご覧下さい！

児童コーナー

☆春のテーマ展示☆

3月 「名作(めいさく)」
このほかにも、たくさんのおすすめ本を
用意してお待ちしております！



☆3月4月の休館日のご案内☆

<3月>

5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)
30日(金)・館内整理日

<4月>

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、
27日(金)・館内整理日

「本町ほのほのだよ」
第6号は4月28日
発行予定です。

